

令和8年度 明和小学校 学校経営・運営ビジョン



《 教育目標 》

自律・尊重・責任
 明るく思いやりのある子ども
 自ら進んで学習する子ども
 強くたくましい子ども

～目指す子どもの姿～

- ◎自律：自分で考え判断し、自己決定する力
 - 自らの感情と言動をコントロールする
 - 自らの思考・行動を適切に理解し、調整・工夫する
- ◎尊重：多様な他者と対話を通して新しい価値を創造する力
 - 他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する
 - 自分や他者の考え方を吟味し、より良い思考と行動をとる
- ◎責任：責任ある行動をとる力
 - 目標の実現に向けて、見通しをもって計画的に実行する
 - 自分の言動に責任を持つ

- OECD LEARNING FRAME WORK2030
個人と社会のWell-being
Society5.0 VUCA時代を歩むエージェンシー
社会を変革し、未来をつくるコンピテンシー

- 第七次福島県総合教育計画「学びの変革推進プラン」
- 南会津教育事務所 “自立と共生” 推進プラン
- 第八次只見町振興計画

～学校の役割～

- 子どもたちの自律を支援するために
 - 心理的安全性の確保
 - 自律を促す言葉かけ
(援助希求でき、適切に依存できる力)
 - 多様性への配慮
 - 学習機会と学びの保障

～家庭・地域の役割～

- 子どもたちの自律を促すために
 - 家庭・地域の教育力の向上
 - 当事者意識を持った学校経営への参画
 - 学校教育への理解と協力

～保護者・地域の願い～

- 思いやりの心の育成
- 基礎学力の向上
- 個に応じた分かりやすい授業
- 自主的な態度の育成

～只見町の願い～

- 只見町振興計画
 基本目標Ⅴ
 学び・スポーツ・文化が結ぶ心つながるまちづくり
- 1.子どもたちの教育の充実
 - (1)豊かな心と健やかな身体の育成
 - (2)只見町を担う人材育成のための確かな学力
 - (3)教育環境、施設、設備の改善・充実

重点項目

～全ての教育活動においてJRC活動・ESD・只見学の取組を推進～

自律 ～自ら進んで学習する子ども～	尊重 ～明るく思いやりのある子ども～	責任 ～強くたくましい子ども～
① 自分で考え判断し、自己決定し、行動する力の育成 ・ JRC活動の見方・考え方を踏まえた授業実践 ・ 主体性を持ち、学ぶ当事者である意識を高める授業づくり ・ 学習規律の確立 「よい子の一日」「明和っ子学習の心得」 ・ 学力調査分析による成果と課題の把握と授業スタンダードを活用した授業改善 ・ 複式授業の充実と教科担任制の推進 ・ 個別最適化された学び (ICT教育の充実) ・ 学校司書と連携した読書活動の充実 ② メタ認知能力の育成 ・ 自らの感情と言動をコントロールする力の育成 ・ 自分の言動や思考を俯瞰し、より良い方向に変える工夫ができる力の育成 ③ ESD・只見学の充実 ・ 探究的な学びの推進 ・ 地域と連携した伝統文化の継承の取組推進	① 思いやる行動の育成 ・ JRC活動の推進 (児童会委員会活動) ・ 相手を尊敬し、敬意を表すあいさつの励行 ・ 保護者、地域と連携した「ありがとう運動」の推進 ② 他者との対話や協働的な学びを通し、新しい価値を創造する力の育成 ・ 主体的、対話的で深い学びの実現 ・ 協働的な学びの充実 ③ 道徳教育の充実 ・ 考え、議論する道徳の授業の充実 ・ 全教育活動における道徳教育の充実	① 自己の課題の解決や目標の実現に向かって、見通しを持って実行する力の育成 ・ JRC活動の推進 (行動目標の設定と実践) ・ 体力、運動能力の向上の取組 体育科における運動量の確保 運動に親しむ場の設定 ・ 健康教育の充実 むし歯や感染症予防教育の充実 ・ メディアに対する自己管理能力の育成 ② 家庭や地域、関係機関との連携 ・ 食育指導の充実 ・ メディアリテラシー、情報モラル教育の充実 ・ 栄養士、地域人材の活用

ESD・只見学～ユネスコスクール～

ESDの推進拠点として、只見のよさを学び、故郷への誇りと愛情を深め、地域や社会の持続発展に寄与する学習活動の推進

- 1 将来の学習のための基礎
- 2 グローバル社会を生きるスキル
- 3 バランスのとれた情緒と身体
- 4 人権・民主主義・異文化理解・尊重・平和と人間関係

青少年赤十字 (JRC) 活動

世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切にし、地域社会、国家・世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成する。

【実践目標】

健康・安全「生命と健康を大切にする」
 奉仕「人間として社会のため、人のために尽くす責任を自覚し、実行する」

国際理解・親善「広く世界の青少年を知り、仲良く助け合う精神を養う」

【態度目標】

「気づき」「考え」「実行する」

学校運営の基盤

- チーム学校 (同僚性) を高める教職員組織 (働き方改革 研修の充実 不祥事絶無)
- 保護者との信頼関係 (情報発信と共有、相談体制の充実)
- 地域・関係機関との連携、協働 (コミュニティスクールの充実 レインボープランの推進 学校行事の協働・連携)
- いじめ・不登校への早期発見・対応 ○ 特別支援教育の充実